



医療安全管理室

発刊 2026 年 6 月 VoL.55

医療安全推進情報 広報「安進くん」

<2026 年度 医療安全管理室の紹介>

安心安全な医療！

医療安全管理室では、「安全文化の醸成」「安全意識の向上」を目指し、活動していきます。医療安全文化の醸成は、職員 1 人ひとりが安心して働ける環境を整えると同時に、患者さんの安全を守る基盤となるものです。

日々の対話と信頼を大切に、皆様とともに安心・安全な医療の実現を目指してまいりたいと思います。

2026 年度は、「患者誤認防止」について、医療安全作業部会活動に新たに盛り込みました。患者確認には、氏名・



<2026 年度医療安全管理室メンバー>

ID・生年月日など 2 つの識別子を用いて確認されていると思います。その識別子と、医療者の手元の情報（薬袋の氏名・採血管ラベル・点滴ボトルラベル・検査伝票・電子カルテ画面・書類の氏名など）とを照合することが必要となります。この「照合」について意識して行っていますか？みなさんの患者確認をアップデートしていきましょう。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

<2026 年度 新入職者研修>

4 月 2 日（水）新入職者研修

今年度入職された看護師 13 名・研修医 9 名の計 22 名のみなさんへ、1999 年横浜市大「患者取り違え事故」のエラー発生背景やカリウム製剤事故再発防止対策、誤認防止対策など、当院での安全への取り組みを紹介しました。

また、職員の安全を守ることも大事であるため、暴言暴力やハラスメントについてもお話ししました。

チーム医療で事故防止していきましょう。

医療安全活動に、これからもご理解・ご協力をお願いします。

MRI 金属持ち込み体験研修 4 月 6 日（月）8 日（水）9 日（木）

海外では死亡事故に繋がった事例もある、「MRI 室の金属持ち込み」。今年度も当院では新入職者研修期間に、以前発生したインシデントの振り返り、再発防止策の 1 つとして立案した「MRI 金属持ち込み体験研修」を実施しました。

研修生もとても興味を持って体験してくれました。体験したことを今後活かして、安全な MRI 検査実施に繋がって欲しいと思います。



<2026 年度 医療安全作業部会活動の紹介>

【チームお薬】



正しい 2 人連続型ダブルチェックの周知を行い、「真に有効なダブルチェックの実現」に向けて活動を行っていきます。また昨年度に続き、病棟ストック薬剤のさらなる削減に向けて取り組んでいきます。各部署のご協力を賜りながらの活動となりますのでよろしくお願いします。

【身体拘束・安進くん・ゴニンジャー！チーム】（誤認）

今年度は、身体拘束・安進くんに加え、新たに「患者の誤認防止」を目的として、チーム：ゴニンジャー！を結成いたしました。日々の業務の中で行っている患者確認方法など、ちょっとした工夫などを拾い上げていきたいと思っています。

また、基準に沿って身体拘束の実施・解除が行われるようカルテ監査や身体拘束ラウンドは継続していきます。

これからも安心安全な医療が提供できるよう、定期的に医療安全推進活動を PR していきますので、よろしくお願いします。

（内藤、野口、桜井、内村、橋本、後藤、宮川）



【転倒転落防止対策チーム】

実践に活かせる ISBARC 研修を通して、情報共有とコミュニケーションの質の向上に努めていきます。また、転倒転落防止対策として KYT トレーニングを実施し、危険予知能力の向上に取り組んでいます。今年度は転倒転落カンファレンス記録の作成を検討し、事例の振り返りを通して危険のアセスメントや要因分析に繋げ、安全で安心な療養環境の提供を目指し、継続して医療安全活動を推進していきます。

<医療安全管理研修会・活動のお知らせ>

*6 月下旬 第 1 回医療安全管理研修会（セーフティープラスによる動画視聴）

*7 月 16 日（木）「ISBARC」研修

